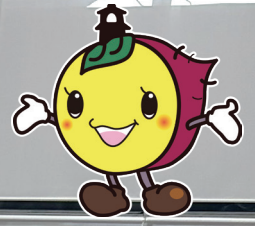




かわごえ 議会だより



川越市マスコットキャラクターとこも

混雑する本庁舎1階の窓口



令和8年
第1回定例会

川越市手数料条例の一部改正条例を可決 令和8年度一般会計予算を可決

定例会の経過

- <2月>
- 24日 議案38件上程
- 27日 代表質疑
- <3月>
- 2日 議案質疑
- 3日 議案質疑
- 4日 議会運営委員会
- 5日 一般質問
- 6日 一般質問
- 9日 一般質問
- 12日 一般質問 議案3件上程
- 16日 2 常任委員会
(総務財政・文化教育)
- 17日 2 常任委員会
(保健福祉・産業建設)
- 18日 2 常任委員会
(文化教育・保健福祉)
- 25日 議案41件 人事案件1件
採決 緊急質問
意見書1件 採決

目次

市長提出議案	(2)~(3)
議案議決結果一覧表	(4)
代表質疑・議案質疑	(5)~(9)
討 論	(9)
一般質問	(10)~(15)
緊急質問	(15)
議会情報	(15)~(16)

市長提出議案

42件の市長提出議案を審議しました。
採決の結果は4ページの議決結果一覧表を、各議案への質疑は



令和8年度一般会計予算 | 議案第29号

令和8年度の予算額 **1438億5千万円** (前年度比49億9069万8千円増)

特別会計と合わせた予算総額 **2377億4425万3千円**

- 令和8年度予算では、教育環境の充実をはじめ、子育て支援などの福祉施策、都市基盤の整備、DXの推進などに取り組む。
 - 令和7年度当初予算額の規模を約50億円(3.6%)上回り、過去最大を更新。
- ※ 比較対象とした令和7年度当初予算額は、令和7年度6月補正予算の政策的経費に係る当初予算追加事業分を含む。

令和7年度一般会計補正予算(第7・8号) | 議案第23・40号

補正予算額

(第7号) ▲19億6193万4千円

(第8号) 12億4080万2千円

補正後予算額

1447億4969万4千円



主な内容

第7号

■ 物価高騰対策事業

物価高が継続する中、地域の実情に応じて生活者や事業者の支援が行えるよう交付された物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、令和7年度12月補正予算(第5号)に計上した生活者に対する支援に続き、市内の事業者に対する支援を行う。

第8号

■ 国の補正予算(第1号)関連事業

国の補正予算(第1号)に関連する事業として、市道3571号線の道路整備、川越線南古谷駅自由通路等の整備、中学校の普通教室(増級分)および特別教室の空調設備の設置、小中学校の外壁・屋上防水改修および中学校のトイレ改修などを行う。

手数料条例の一部改正 | 議案第5号

改正の趣旨

証明書等の交付に係る多機能端末機の利用の促進等を図るため、川越市手数料条例の一部を改正しようとするもの。

改正の内容

印鑑登録に関する証明、住民票の写しの交付等に係る手数料の額を改定するとともに、多機能端末機により証明書等を交付する場合の手数料の額について定めようとするもの。

施行期日

一部を除き、令和8年6月1日

下水道条例の一部改正 | 議案第14号

改正の趣旨

公共下水道の使用料の額を見直すため、川越市下水道条例の一部を改正しようとするもの。

改正の内容

家事等の使用に係る使用料の額を改定するとともに、その他所要の規定の整備をしようとするもの。

施行期日

令和8年10月1日

5～9ページを、討論は9ページをそれぞれご覧ください。

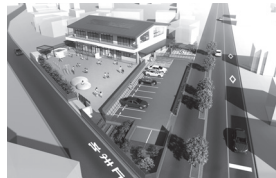
令和8年度一般会計予算の主な内容

1 こども・子育て

- 養育費確保支援事業
- 乳児等通園支援事業
- 児童センターこどもの城改修整備基本計画策定
- 芳野・古谷地区公立保育所建設



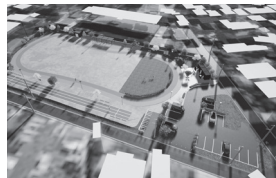
現在の児童センターこどもの城



芳野・古谷地区公立保育所のイメージ

3 教育・文化・スポーツ

- 学校給食費無償化
- 教育環境の充実
- 小・中学校外壁等全面調査
- 宮元町健康ふれあい広場運営管理
- 総合体育館空調設備等整備



宮元町健康ふれあい広場のイメージ



川越運動公園総合体育館

5 産業・観光

- 農業用機械修繕費補助
- グリーンツーリズム拠点施設運営管理
- オーバーツーリズム対策



キャンパススペースのイメージ

7 地域社会・安全安心

- 仮称芳野市民センター建設
- 客引き行為等防止パトロール
- 地域防犯カメラ設置費補助
- 高齢者運転免許自主返納支援補助
- 女性支援民間団体立ち上げ支援事業
- 指定緊急避難場所・指定避難所標識設置



仮称芳野市民センターのイメージ

2 福祉・保健・医療

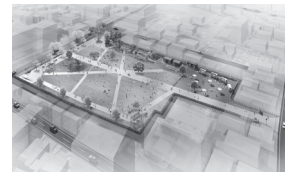
- 障害福祉分野におけるICT機器等導入補助
- 特別養護老人ホーム大規模修繕補助
- ねんりんピック関連種目の開催
- RSウイルスワクチン接種
- 精神通院に係る医療費助成
- 旧市立診療所解体事業



現在の旧市立診療所

4 都市基盤・生活基盤

- 新宿町一丁目広場運営管理
- 森林公園基本計画見直しに係る基礎調査
- なぐわし公園整備
- 川越駅西口周辺のまちづくり(川越所沢線等整備)
- 雨水対策関連事業



新宿町一丁目広場のイメージ

6 環境

- 環境情報ホームページ開設
- 粗大ごみ収集受付システム導入



8 協働・行財政運営

- 庁舎整備基本構想策定等
- AI電話対応サービス導入
- 開庁時間の見直し



現在の本庁舎

議案議決結果一覧表

今定例会で審議した議案の議決結果は以下のとおりです。

■ 全員一致で可決した議案

議案番号	議案名	議案番号	議案名
議案 1	専決処分の承認を求めること	議案 22	川越市道路線の認定（開発行為）
議案 2	非常勤消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	議案 23	令和7年度川越市一般会計補正予算（第7号）
議案 3	川越市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	議案 24	令和7年度川越市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
議案 4	川越市会計年度任用職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	議案 25	令和7年度川越市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）
議案 6	川越市幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	議案 26	令和7年度川越市水道事業会計補正予算（第2号）
議案 7	川越市特定教育・保育施設等重大事故検証委員会条例の一部を改正する条例	議案 27	令和7年度川越市公共下水道事業会計補正予算（第4号）
議案 8	川越市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	議案 28	令和7年度川越市農業集落排水事業会計補正予算（第3号）
議案 9	川越市医療問題協議会条例の一部を改正する条例	議案 32	令和8年度川越市歯科診療事業特別会計予算
議案 11	川越市衛生関係事務手数料条例の一部を改正する条例	議案 34	令和8年度川越市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算
議案 12	川越市一般廃棄物処理施設生活環境影響調査結果縦覧等手続条例の一部を改正する条例	議案 35	令和8年度川越市川越駅東口公共地下駐車場事業特別会計予算
議案 13	川越市マンションの建替え等の円滑化に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例	議案 36	令和8年度川越市水道事業会計予算
議案 15	川越市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例及び川越市監査委員条例の一部を改正する条例	議案 38	令和8年度川越市農業集落排水事業会計予算
議案 16	川越市学校部活動地域連携・地域移行推進基金条例の一部を改正する条例	議案 39	川越市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び川越市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
議案 17	川越市新宿町一丁目広場の指定管理者の指定	議案 40	令和7年度川越市一般会計補正予算（第8号）
議案 18	包括外部監査契約	議案 41	川越市幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び川越市幼稚園型認定こども園、保育所型認定こども園及び地方裁量型認定こども園の認定の要件を定める条例の一部を改正する条例
議案 19	川越運動公園総合体育館メインアリーナ等空調設備整備工事請負契約	同意 1	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること (田澤周平氏)
議案 20	権利の放棄	意見 1	中東地域の緊張緩和と早期事態収拾を求める意見書
議案 21	権利の放棄		

* 議長は採決に加わっていません

■ 賛否が分かれた議案

○……賛成 ×……反対 △……退席

議案番号	議案名	議決結果	会派等の賛否												
			初雁自由政令会	公明党議員団	川越志政会	日本共産党議員団	川越政策フォーラム	川越未来の会	無会派						
									無所属A	無所属B	無所属C	無所属D	無所属E	無所属F	
議案 5	川越市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決	8人	7人	6人	4人	3人	2人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人
議案 10	川越市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	×	※1	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 14	川越市下水道条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 29	令和8年度川越市一般会計予算	原案可決	○	○	○	×	※2	○	○	○	○	○	○	○	×
議案 30	令和8年度川越市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	×	※2	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 31	令和8年度川越市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 33	令和8年度川越市介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 37	令和8年度川越市公共下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

* 議長は採決に加わっていません ※1…賛成1人、反対2人 ※2…賛成2人、反対1人

会派別所属議員 ◎：議長 ○：副議長

初雁自由政令会	江田崇	小島洋一	小林範子	牛窪喜史	海沼秀幸	○小高浩行	吉野郁恵	中原秀文
公明党議員団	須藤直樹	鈴木謙一郎	嶋田弘二	田畑たさ子	◎中村文明	桐野忠	小ノ澤哲也	
川越志政会	松本さきみ	倉嶋真史	桑真美子	中野敏浩	栗原瑞治	吉敷賢一郎		
日本共産党議員団	池浜あけみ	今野英子	柿田有一	川口知子				
川越政策フォーラム	高橋剛	山木綾子	片野広隆					
川越未来の会	加藤みなこ	神田賢志						
無会派	柳沢貴雄（無所属A）	小林透（無所属B）	伊藤正子（無所属C）	村山博紀（無所属D）				
	川口啓介（無所属E）	小林薫（無所属F）						

本会議における 代表質疑・議案質疑

今定例会では延べ34名の議員が質疑を行いました。採決の際、討論を行った議案には「**討論あり**」と表示し、その内容は9ページに掲載しました。

代表質疑

市政方針・教育行政方針について

初雁自由政令会 | 公明党 | 川越志政会 | 日本共産党
政策フォーラム | 川越未来の会

問 今後の市政運営を進める上でのビジョンは。

答 市民や事業者と連携・協力しながら、第五次川越市総合計画の将来都市像に掲げる「ずっと安心、もっと幸せ、魅力あふれるまち 川越」の実現を目指し、各施策を一步一步着実に進めていきたい。

問 ICTを活用した教育が進む中でこどもたちの心の教育をどのように考えるのか。

答 人との関わり方を含めた道徳的な見方や考え方はICT活用だけではできない教育であり、教育活動全体を通して真の心を育む教育を実施していく。

問 市長が公約に掲げていた給食費無償化以外の施策は、新年度予算にどう反映させたのか。

答 本市の財政状況を勘案し、養育費確保支援事業、特別養護老人ホーム大規模修繕補助、農業用機械修繕費補助、客引き行為等防止パトロール、高齢者運転免許自主返納支援補助など優先度が高い事業の予算化を図った。



客引き行為等防止合同パトロールの様子

問 平和教育にどう取り組むのか。

答 児童生徒が歴史をしっかりと学び、戦争体験者等から貴重な経験や教訓を聞くなどして、平和について主体的に考え、自身の生き方につなげられるように取り組む。

問 6年間で約200億円減少してきた市債が、森田市長就任後の2年で27億円増となる見込みだが、市長の認識は。

答 さまざまな施設で時代に合わせた機能を持たせながら長期にわたり使用していくため、公共施設の長寿命化や集約化・複合化、防災・減災に向けた都市インフラの強化などを進めたことによるものと捉えている。

問 本市の財政状況の改善に向けた市長の考えは。

答 持続可能な財政運営を行うため、令和8年1月に策定

した第二次行財政改革推進計画に基づき、引き続き歳入歳出両面からの行財政改革の取り組みを推進していく。

問 今後の小中学校給食費無償化の質と量の確保のレベル感について、市長はどのように考えているのか。

答 給食の質と量については、栄養摂取基準を満たし、バラエティーに富み、メニューを工夫した給食を提供するとともに本市の特色である行事食の提供も安定的に実施している。できる限り化学調味料や食品添加物を使った食材の使用を控え、健康に配慮した給食ともなっている。今後は、さらにこどもたちに喜んでもらえる給食の提供に努めていきたい。

問 第五次川越市総合計画の8分野と、市長が市政方針で掲げた5つの柱の関係性は。

答 どちらもまちづくりの考え方を示したもので、5つの柱に内包される施策や事業は、第五次川越市総合計画の前期基本計画の施策や施策の方向性に含まれる。

問 今回の教育行政方針に関連した、第四次川越市教育振興基本計画における新たな取り組みは。

答 市立中学校の部活動の地域連携・地域展開と、市立小中学校の児童生徒が使用する学習者用コンピュータ全台の更新などによるデジタル環境の整備である。

問 産業振興への取り組みとは具体的に何か。

答 本市の特性を生かし、産官学金の連携強化、中小企業の経営基盤強化や生産性向上、商店街のにぎわいづくり、企業誘致や創業支援の充実、ニーズに応じた就労支援や多彩な人材が活躍できる労働環境づくり、持続可能な農業振興、魅力ある観光地づくりを推進していく。

問 何割の保護者から給食費無償化の要望があったのか。

答 本市として、給食費無償化の要望について調査した実績はないが、給食費無償化に関する陳情・要望の声は届いている。

議案第1号

専決処分の承認を求めることについて

川越志政会

問 今回の衆議院議員総選挙等に係る予算総額は。

答 専決処分に係る一般会計補正予算（第6号）と予備費を充当し、予算総額は1億262万6千円となった。

問 選挙執行経費の内訳は。

答 人件費、ポスター掲示場の作成・設置・撤去費、入場

券の作成・郵送費、労働者派遣業務費等である。

問 職員の業務負担はどのような状況であったのか。

答 選挙事務が本格化した1月13日以降の執務時間は連日8時ごろから23時ごろまでであり、投開票日当日は午前5時30分から翌日午前3時までの連続執務であった。

議案第5号

手数料条例の一部改正

初雁自由政令会 | 公明党 | 政策フォーラム

問 コンビニ交付は50円値下げする半面、窓口は100円の値上げで、なぜ額が違うのか。手数料設定の根拠は。

答 コンビニ交付のより一層の利用促進を図るため、コンビニ交付による証明書の交付1件ごとにコンビニ事業者等へ支払う委託手数料117円を下回らないことを考慮して、現行の200円から50円引き下げて150円とする。窓口交付については、令和4年度から令和6年度までの間、証明書の発行コストが310円前後で推移していることから、現行の200円から100円引き上げ、300円としようとするものである。

問 高齢者等、コンビニ交付に不慣れな人にとっては負担となるのではないかと。

答 コンビニ交付は、マイナンバーカードがあれば誰でも簡単に利用できる利便性の高いサービスである。市民課前と川越駅西口連絡所に多機能端末機を設置し、令和8年3月2日から稼働しているため、コンビニ交付に不慣れな人でも安心して利用できるよう、職員が多機能端末機の利用方法を案内するなどの対応を行っている。これにより、コンビニ交付が便利であると認識してもらい、抵抗なく利用してもらえよう努めている。



本庁舎1階にあるコンビニ交付端末

問 マイナンバーカードを作成していない市民に対して、作成しない理由について調査をしたことがあるのか。

答 マイナンバーカードを作成していない人に調査は行っていない。

問 今回の手数料条例の改正による一部手数料の値上げにより、マイナンバーカードを持っていない市民は、任意作成であるはずのマイナンバーカードを作る以外に金銭的な負担増加は避けられないという認識で間違いはないか。

答 マイナンバーカードを作成しなければ、コンビニ交付の利用による恩恵を受けることはできない。

議案第10号

国民健康保険税条例の一部改正

日本共産党

問 子ども・子育て支援納付金課税額を合わせた4区分合計は、令和7年度と比べてどの程度の負担増となるのか。

答 所得300万円の世帯では、65歳以上の単身高齢者で2万2100円、65歳以上の高齢者夫婦で3万4800円、40歳夫婦と未就学児でない18歳未満のこども2人の4人世帯で6万1200円の増となる。

議案第14号

下水道条例の一部改正

初雁自由政令会 | 公明党 | 川越未来の会 | 無会派
日本共産党

討論あり

問 使用料改定に至った理由は。

答 人口減少に伴う使用料収入の減少が見込まれる一方、施設の老朽化対応や耐震化の推進、建設コストの上昇、流域下水道維持管理負担金の値上げにより、公共下水道事業は令和7年度以降純損失が見込まれる。必要な施設更新や適切な維持管理を行い、将来にわたって下水道サービスを提供するため、改定の必要があると判断した。

問 使用料水準は他の中核市と比較してどうなのか。

答 1カ月当たり20㎡を使用した場合で、現行は高い方から全62市中62番目、改定後は47番目となる見込みである。

問 今回の改定は使用者の負担増を伴うが、使用者の生活の安心・安全・安定につながる、どのような効果が期待できるのか。

答 下水道施設の老朽化への対応や耐震化を行うために必要な財源を確保し、計画的に施設の修繕や更新を実施できるという効果が期待される。これにより、安全で安心な下水道サービスを継続して提供することができる。今後も官民連携や新技術の活用などの取り組みを推進することにより、引き続き効率的な事業運営に努めていく。

問 審議会で特に重視された論点は何か。

答 将来にわたり安全で安心な下水道サービスを提供するために基本料金を引き上げることとしたが、少量使用者への影響に鑑み、引き上げの程度や基本料金と従量料金のバランスをどのように設定するかが主な論点となった。

問 平均改定率が38.1%と大幅な引き上げとなった理由は。

答 令和9年度～11年度の3年間平均で、老朽化対策等の費用を賄うために約44億円の使用料収入が必要であるのに対し、現行使用料の収入見込み額は約32億円で、不足額約12億円を補うために38.1%の改定が必要となった。

問 下水道使用料の値上げに当たり減免等を検討したのか。

答 従量料金の最小区分の単価の改定率を抑えているため、

受益者負担の原則に基づき減免等を行わないこととした。

問支払いが困難となった場合の相談窓口は。

答川越駅西口にある、水の窓口：川越市上下水道料金センターで受け付けている。

問値上げについて、どう使用者に理解を求めていくのか。

答これまで市ホームページや上下水道局だよりにおいて情報発信を行ってきたが、引き続きさまざまな手段を用いて、理解を得られるよう周知に努めていく。

問今回の大幅な値上げは物価高騰や社会保障費の負担増で苦しむ市民への影響が大きいことが懸念されるが、どのように考えるのか。

答今回の下水道使用料の改定は、使用者に大きな負担を求めることになるものと十分に認識している。公共下水道は市民生活の基盤を支える重要なインフラ施設であり、老朽化の進行や人口減少に伴う使用料収入の減少が見込まれる中、将来にわたって安全で安心な下水道サービスを提供する上で使用料の改定は必要なものと考えている。一層の経営の効率化に努めていくので理解願いたい。

議案第16号

学校部活動地域連携・地域移行推進基金条例の一部改正

初雁自由政令会

問直営地域クラブ等の活動はどのようなものか。

答直営地域クラブ活動は市と教育委員会が現行の中学校部活動を地域クラブ活動化する形で設置し、運営するものであり、認定地域クラブ活動は地域のクラブチーム等で、市から認定を受けた地域クラブ活動である。

問地域クラブ活動に必要な用具等の確保は。

答原則として受益者負担となるが、例えば楽器等の新調や修繕を行う際には、学校備品の使用や受益者負担の在り方について検討し、活動する環境を整備していきたいと考えている。

議案第17号

新宿町一丁目広場の指定管理者の指定

公明党

問指定管理者候補者を評価したポイントは何か。

答候補者が評価された点として、広場を育てる会の設立・運営の提案、自主事業による本市にこれまでになかった新たな公園の活用の提案の他、安定した経営状況や防災面での協力、管理経費縮減の提案等がある。

問指定管理者の業務実施の確認をどのように行うのか。

答指定管理者が提出する報告書や市との定期会議で確認する他、必要に応じて臨時にモニタリングを実施することにより、業務内容の適正な履行を確保するとともに、利用者サービスの質の維持・向上に努める。

議案第18号

包括外部監査契約

川越志政会

問包括外部監査制度の目的は。

答自治体の財務事務の執行や経営に関し、住民の福祉の増進、最少の経費で最大の効果などの達成を目的とする。

問包括外部監査人候補者の監査の視点は。

答限られた財源の中で行政サービスの質を維持・向上させる、改善提案型監査の考え方で実施する方針である。

問包括外部監査人を弁護士とすることは検討したのか。

答弁護士は法令に基づく監査や適法性などの視点の監査も期待できるが、財務事務により精通している公認会計士を包括外部監査人の資格として決定した。

議案第19号

川越運動公園総合体育館メインアリーナ等空調設備整備工事請負契約

政策フォーラム

問総合体育館の空調に要する光熱費の負担の考え方は。

答空調利用により増加する費用は、受益者負担の観点から、施設利用者にも一定程度の負担を求めていく必要があると認識している。使用料の設定に関しては、公平性が損なわれないよう、徴収方法を検討していきたい。

問総合体育館の省エネルギー化を今後どう取り組むのか。

答大規模なスポーツ施設では、一般にエネルギー消費が大きくなるため、環境負荷を低減させる取り組みが重要と考えている。施設の省エネルギー化に向けて、対応に要する費用や効果等、調査・研究を行っていきたい。

議案第23号

令和7年度一般会計補正予算(第7号)

公明党 | 日本共産党

問本補正予算の特徴は。

答一定額以上の不用額が見込まれる場合の減額や現計予算では不足する経費を賄うための増額に加え、事業者に対する物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した物価等高騰対策に関する事業費を計上している。

問本補正予算後の財政調整基金の残高はどうなるのか。

答事業の精算等に伴う剰余金などを財源として、財政調整基金の繰入金全額を繰り戻した他、積立金として4億2221万円を計上したことから、本補正予算成立後の残高は約57億5760万6千円を見込んでいる。

問繰越金や剰余金はどのように基金に積み立てられるか。

答予算未計上の繰越金や事業の精算等に伴う剰余金などの財源の範囲で、各基金において想定される必要な経費に対し、積立金を計上している。

問仮称汚泥再生処理センター整備事業の継続費の年割額を変更する理由は。

設計・建設および維持管理・運営業務を一括に発注するDBO方式で契約を締結し、契約締結後に進めてきた実施設計で各年度の具体的な出来高の予定額を算出できたことから、年割額を変更する。

議案第29号

討論あり

令和8年度一般会計予算

初雁自由政令会 | 公明党 | 川越未来の会 | 無会派 | 川越志政会
政策フォーラム | 日本共産党

問 令和8年度予算の特徴は。

答 令和8年度一般会計予算は、教育環境の充実をはじめ、子育て支援などの福祉施策、都市基盤の整備、DXの推進等への重点的な予算の配分に努めたところであり、その予算規模は、前年度比約49億9千万円増の1438億5千万円となり、過去最大の予算規模となった。

問 令和7年3月議会で強く要望した特別養護老人ホームの大規模修繕補助事業に1億900万円の予算が計上されたが、この1年間どのような検討をしてきたのか。

答 全国の中核市に補助事業の照会を行い、県内の政令市・中核市に聞き取りを行うとともに、補助対象となる広域型の特別養護老人ホームに訪問や電話によるヒアリングを行い、老朽化の現状を確認した。これらの情報を基に、大規模修繕補助事業の対象となる工事の内容や、施設の建築年数といった補助基準の検討を行い、現在、補助要綱などの作成を検討している。

問 財政調整基金が大きく減るが災害対応に問題ないのか。

答 不測の事態に対応するためには財政調整基金残高が十分でない状況が続いていると認識しており、引き続き行財政改革の取り組みを進めるとともに、より実効性を高める予算編成手法等について検討を進めていく。

問 学校給食費無償化の今後の財源確保策は。

答 小学校の給食費無償化については令和8年度以降に国が責任を持って財源確保を図ること、中学校についても課題を整理した上で検討することが示されていることから、国の動向を注視しながら必要な財源を確保していく。

問 次期男女共同参画基本計画に追加された取り組みは。

答 困難な問題を抱える女性への支援を主要課題として加え、困難な問題を抱える人への支援の充実に向けて、民間団体の育成、関係機関との連携強化に取り組む。

問 雇用や所得の改善等が続く一方、物価高で生活が苦しい人も増えている。市はどう分析し予算に反映したのか。

答 生活が豊かになったと実感する市民は限定的ではないかと考えられることから、速やかに物価高対策を講じつつ、令和8年度は地域防犯カメラ設置費補助など地域生活を支える事業を予算に反映させた。

問 新規事業の総額は。

答 予算の概要に掲載している主要事業では、開庁時間の見直しなど40事業で総額約44億3千万円である。

問 アクションプランの取り組みによって見直した事業は。

答 令和7年度に見直した事業は、川越市民間保育所補助金、重度心身障害者医療費支給事業などである。

問 学校給食費の無償化など経常的支出の増に対し、将来世代の負担への影響をどのように統制していくのか。

答 予算全体のバランスを保ちつつ、積極的な歳入の確保や事務事業の見直しで経常経費の抑制・削減に努める。

問 宮本副市長から見て令和8年度予算を一言で言い表すと何予算か。

答 新たな行政需要に対応しこれまでの行政水準の維持に配慮した、変革の時代に対応した子育て重点予算である。

問 市長が市民の所得を増やす前に、今議会では手数料や下水道使用料、国保税の引き上げが提案され市民の負担が増えているが、宮本副市長の考えは。

答 持続可能な財政運営を行うために必要な行政コストの負担をお願いせざるを得ないが、所得を増やす取り組みについては、さまざまな施策を継続して展開していく。

問 戦争や紛争が多発する昨今、国では軍事予算の大幅な拡大が進んでいるが、平和の実現への市長の考えは。

答 平和を願う心を地域から育み次世代へつないでいくことは、自治体にできる重要な使命である。武力に頼ることのない平和の実現に向け、平和の尊さを発信していく。

問 不登校の児童・生徒への学習環境を確保する支援は。

答 校内学習室の全校設置に加え、自宅等からオンラインで学校の授業につなげることやメタバース上で登校・学習することができるよう、学びたいと思ったときにいつでも学べる環境を用意している。

議案第33号

令和8年度介護保険事業特別会計予算

日本共産党

問 第9期の介護サービスの基盤整備の状況は。

答 既存の特別養護老人ホームの増床や、介護保険が利用できる有料老人ホームの整備など、複合的な基盤整備を進めている。

問 介護保険保険給付費等準備基金を活用して、介護保険料を引き下げることについて、市の考えは。

答 要介護・要支援認定者数の増加、介護報酬の増額改定等により、引き下げは困難と見込まれるが、川越市介護保険事業計画等審議会での審議を経て、介護保険保険給付費等準備基金を活用し、保険料の上昇抑制を図っていきたいと考えている。

議案第36号

令和8年度水道事業会計予算

川越未来の会

問配水管更新事業費が令和7年度当初予算に比べて増加しているが、老朽管の更新と耐震化をどう行うのか。

答耐用年数を経過した老朽管の更新を8690m、災害時に防災拠点や指定救急病院などへ配水する重要施設配水管の耐震化を2510m実施する。

問企業債の借入額が令和7年度当初予算と比べて4億円増加している理由は。

答老朽管の更新と重要施設配水管の耐震化に必要な事業費が増加したため、その財源として企業債借入額の増加を見込んだ。

議案第37号

令和8年度公共下水道事業会計予算

川越未来の会

問令和6年度末の污水管きよの改良状況は。

答これまで合流管を含む既設の污水管について、更生工事を約41km、布設替え工事を約19kmの合計約60km、率にして全延長の約7.1%を実施したものである。

問管きよの改良のリスク評価方法は。

答下水道ストックマネジメント計画に基づく点検・調査により管路内の腐食や破損の程度に応じて3段階の緊急度判定を行う。速やかな更新が必要な緊急度Iと5年以

内に更新の必要がある緊急度IIについては、更新計画を作成し、順次、更生工事などの改良を行っている。

議案第41号

幼保連携型認定こども園の学級の編制等に関する基準を定める条例及び幼稚園型認定こども園等の認定の要件を定める条例の一部改正

川越志政会

問主務保育教諭などの役割はどのようなものか。

答園児の教育および保育をつかさどり、ならびに命を受けて園の教育および保育の活動に関し保育教諭その他の職員間における総合的な調整を行うものとされている。

問保育人材確保への支援の必要性は。

答園に対し過度な負担を課すことがないように、現存する園は令和14年3月31日までは従前の例によることができるとする経過措置を設けるが、今後も引き続き各園の運営状況や国の動きなどを注視し対応を研究していきたい。

同意第1号

固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること

無会派

問市民の中に、適任者はいなかったのか。

答専門的な知識等が必要なため、東洋大学に本委員会の趣旨を説明した上で候補者の推薦を依頼し、人選を進めたところ、その中には川越市民はいなかった。

討論

今定例会の最終日に次のような討論が行われました。

議案第14号

下水道条例の一部改正

反対 | 日本共産党

基本料金が200円から657円に引き上げられ、改定率は228.5%、使用料全体で平均38.1%の値上げを見込んでいる。本来、市民の命に関わる下水道などのインフラ整備は、国が責任を持って予算を投じることが重要だ。物価高で市民生活が厳しい中、下水道料金の引き上げは見送るべきである。

議案第29号

令和8年度一般会計予算

反対 | 日本共産党

学校給食費無償化は率直に評価する。貧困と格差をなくす立場には立たず、負担増も続く。物価高への対応は市長の姿勢が問われる。配当割交付金等は個人市民税の増加と比較し大きく富が富裕層に集中している。マイナンバーカードを前提としたサービス拡大が進む。技術向上の恩恵が広く市民に届くよう、市民に寄り添う対応を。

賛成 | 川越志政会

本予算は、財政の硬直化や施策の妥当性など、本市の

財政が抱える構造的な制約を示すものである。また賛否の意思決定過程における市長の不適切な介入は、行政運営に疑念を持たざるを得ない。反対という判断もあり得るが、市民生活を最優先に考え、市政を停滞させない「責任に基づく判断」としての賛成であり、市には誠実かつ速やかに事業を執行することを強く求める。

賛成 | 初雁自由政令会

前年度比約3.6%増の約1438億円は、少子高齢化、インフラ老朽化、物価高騰など課題が山積する中、選択と集中による予算編成。財政の硬直化は依然課題だが、子育て支援、福祉、医療、学校給食費無償化、都市基盤整備、産業・観光振興、環境、地域の安全、行財政改革など幅広い施策を評価。第五次総合計画初年度の予算として市の将来都市像実現に向けた積極的な取り組みを支援。

賛成 | 無会派

景気は緩やかに回復し、市税は増収を見込む一方、生活が厳しい人もいる。市民生活を守り、誰もが住みやすいまちづくりを行うべき。社会情勢が不安定でさらなる物価高が心配される今、各事業を丁寧に進めることが市民サービスの向上・セーフティーネットとなると考える。

市政に関する 一般質問

31名の議員が
一般質問を行いました。
質問した議員が選んだ1問を
掲載しています。

会派名 議員氏名 中継映像の
一般質問の表題 質問の
順番 2次元コード

問 通告の要約

答 答弁者 答弁の要約

通告事項の要約

質問 ※2次元コードから各議員の
中継映像がご覧いただけます



初雁自由政令会 **牛窪喜史**
今後の文化部活動について 2



問 今後の文化部活動についての教育委員会としての考えを伺う。

答 学校教育部長 今後の文化部活動については、個々の多様な興味・関心や活動への意欲などを大切にしながら、子どもたちの才能を伸ばし、個々の続けていきたいという思いがかなえられるような活動体制の構築に向けて取り組んでいくことが重要であると考えている。

今後は、引き続き関係課と協力し、学校と地域等が連携する体制を充実させながら、本市の実情に即した形で文化部活動の充実と地域クラブ活動への円滑な展開を図っていききたい。

◎文化部活動



無会派 **柳沢貴雄**
若手職員の伴走力強化 4



問 最優秀賞受賞の背景には市民の主体的な活動を陰で支え、共に汗をかけた本市職員の伴走力があつた。垣根を越えた組織づくりが求められている市長の総括を伺う。

答 市長 職員が現場に足を運び関係者と共に考え、悩み、挑戦した積み重ねが成果に結び付いたことをうれしく思う。職員自ら関わった取り組みが地域に喜ばれ、評価されることは、大きなやりがいとなり、次の挑戦への意欲につながり、成功体験の積み重ねが組織の活力を高め、より良い成果を生むと考える。今後も現場発の取り組みを共有し、挑戦を後押しする風土を築き、職員が誇りとやりがいを持って働ける環境づくりを進めていく。

◎アワードの受賞



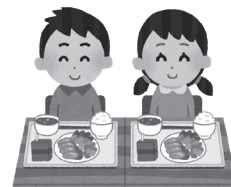
初雁自由政令会 **江田 崇**
人気給食で不登校対策を 1



問 青森市は学校給食課が不登校対策として夏休み明けに人気献立給食を提供することで子どもを元気づけているが、川越市も課を横断する政策として実施する考えは。

答 教育長 本市においても、不登校対策として長期休業明けの取り組みや給食センターを活用して学校給食を提供することは、一定の効果があるものと考えている。

今後、どのような方法が効果的なのか、教育委員会内の関係課で連携し、積極的に検討していく。



◎部局越えた教育政策立案



川越志政会 **松本 きみ**
小1の壁 Part 2 3



問 「小1の壁」の解消に向けて、どのように取り組んでいくのか伺いたい。

答 教育長 現在、市長部局と連携し、小1の壁の解消の早期実施に向けた課題の整理等を行っており、こどもの小学校入学後も保護者が安心して働ける環境を整えることは重要であると認識している。また、幼稚園等と小学校との接続期に、こどもたちの不安を受け止め、解消に向けた取り組みを行うことも重要である。国や県の動向を注視しつつ、学童保育室の閉室時間の延長などの放課後児童健全育成事業や、子育て支援に関連するさまざまな事業を通して小1の壁の解消に努めていきたい。

◎河川敷の有効活用

◎小一の壁 Part 2

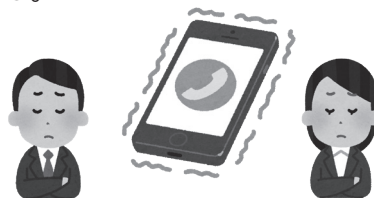


無会派 **小林 薫**
議案賛成依頼の電話 5




問 12月定例会提出の議案第105号の賛否について、賛成するように市長が議員に電話をしたのは事実だということだが、誰なのか、実名を挙げてもらいたい。


答 市長 電話をかけた相手の議員の個人名については、相手方議員の立場等に影響がある可能性があるため、答弁は控える。



◎投票用紙自動交付機

◎市長の政治姿勢




公明党 **鈴木謙一郎** 


健康に暮らせる環境整備を 6

問健康に関心の薄い層が健康に関心を持つためには、どのような取り組みが必要と考えているのか伺う。

答保健医療部長 職場の研修、PTAの家庭教育学級、地域のイベント等で健康講話や相談会を行うとともに、職場、保育園、学校からの配布物等に健康情報を取り入れるなど、既存の取り組みに健康づくりを組み込むことが有効である。また、参加しやすいプログラムの充実や受け手の関心を引く情報発信も必要である。さらに、地域の商店等と連携し、健康情報の提供に努めるとともに、生活の場で意識せずに健康情報を得やすい、自然に健康になれる環境づくりに努めていきたい。

関市民の健康づくり



公明党 **須藤直樹** 


多様な学びの機会の充実を 7


問公民館講座について、多様な学びの機会の充実のために、オンライン手法を活用することも有効と考えるが、市として、今後、どのように取り組んでいくのか伺う。

答教育総務部長 公民館は地域の学びと居場所を担う重要な拠点であり、オンライン手法を活用することは参加者の時間や場所を選ばないことから、多くの市民が学びに参加できる有効な手法である。

今後は、ICT環境整備や人材育成を進めつつ、公民館事業のDX化を推進することで、多様な学びの機会の確保を目指す。

関士業等の専門家の活用



公明党 **嶋田弘二** 


脱炭素化について 8


問ごみの減量化やリサイクルをさらに推進していくため、家庭から排出される廃食用油の回収事業に取り組むべきと考えるが、市の見解を伺う。

答環境部長 廃食用油の回収は、ごみの減量と資源の循環利用を促進し、持続可能な社会づくりの取り組み等に有効なものであると考えている。

廃食用油の回収事業については、回収方法や処理・利活用先に関する民間事業者との連携可能性、国の施策動向や既に導入している自治体の取り組み事例等を調査・研究していく。

関脱炭素化




川越志政会 **倉嶋真史** 


レスパイトケア事業の今後 9

問18歳で支援が途切れるレスパイトケア事業を見直し、近隣他市の水準へ引き上げることについて、市長の考えを伺いたい。

答市長 レスパイトケア事業は、家族の精神的、身体的負担を軽減することに高い効果があるものと認識している。18歳以上を対象とすることは、施設への運営支援につながるとともに、市内の施設において本市在住の医療的ケアの必要な障害者の受け入れが促進されるため、本市の厳しい財政状況を考慮しつつ、今後、検討していきたいと考える。

関在宅重症心身障害者

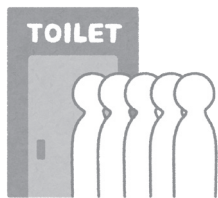


川越志政会 **桑真美子** 


女性用トイレの行列解消を 10


問公共施設のトイレの割合は、男性1に対し女性は0.75と不足している。施設整備には男女の待ち時間の平準化に向けた視点を取り入れるべきだが、市の考えは。

答総合政策部長 現在、本市ではトイレの設置基数に関する基準等は設けていないが、女性をはじめ、誰もが外出先などで安心して快適にトイレが利用できるよう、国が作成するガイドラインや施設の利用見込みなどを十分考慮し、公共施設を整備する際の適切なトイレの設置や利用環境の向上に努めていきたい。



関女性用トイレの行列解消 **関**自治会加入率低下



川越志政会 **中野敏浩** 

企業立地における波及効果 11

問令和6年度に企業立地推進室を設置し、ワンストップの相談体制を整えて企業立地を推進しているが、企業立地の経済波及効果をどのように認識しているか伺う。

答産業観光部長 企業立地の経済波及効果は、企業操業前の建設・設備投資、操業後の生産活動、それに伴う中間投入の増加により生じる生産活動、各生産活動により生じた雇用者所得が消費に回り誘発される新たな生産活動、これらが連鎖的に生み出され、地域全体へ広がっていく効果である。さらに新規雇用や法人・個人市民税増収の誘発、固定資産税収が見込まれ、本市の雇用促進や財政基盤強化に大きく寄与すると認識している。

関市の魅力と財政への影響



公明党

桐野 忠

こどもの性被害防止策

12



問学校では、児童生徒の性被害が起こらないようにどのような取り組みを進めているのか伺いたい。

答学校教育部長 児童生徒をよく見守り、変化を見逃さないようにするとともに、教員の状況をよく把握できるようにしている。その上で、学級活動や道徳科等において、生命の尊重、自他を大切にできる態度、プライベートゾーンの理解などについて、発達段階に応じた指導を実施している。また、SNS等の利用に伴うリスクについても具体的に指導し、教職員に対しては、研修等を通じて、性被害の背景等に関する理解を深め、校内での情報共有、連携により、早期の気付きにつなげている。

📌学校の諸課題



川越未来の会

加藤 みなこ

無効票の種類別内訳

14



問無効票の情報公開を行うことのメリットについての認識を伺う。

答選挙管理委員会事務局長 無効票の現状を明らかにするという点でのメリットはあるが、情報公開することにより、不適切な投票を助長する可能性があることが課題である。



📌選挙環境づくり



公明党

田畑 たき子

高次脳機能障害者への支援

16



問高次脳機能障害に特化した専門的な相談員がないとの相談を受けるが、市民サービスステーションに専門的な相談員を配置することについて市の考えを伺う。

答福祉部長 高次脳機能障害への支援は、医療や福祉、就労、権利擁護など幅広い専門性が必要となるため、障害者総合相談支援センターに配置している職員等を県が実施する研修会等へ参加させることにより、高次脳機能障害に関する必要な支援や情報提供が行えるよう努める。



📌高次脳機能障害者の支援



公明党

小ノ澤 哲也

かわまるの台数を増やせ!

13



問要望してきた「かわまる」の乗降場が増えることになり良かったが、予約を取れない人が増え2台分の需要がある。「かわまる」を2台体制にすべきではないのか?

答都市計画部長 交通政策審議会で、かわまるの持続可能な運行に向けて審議しており、車両台数を増やすことも含めて幅広く検討を行うこととしている。車両台数を増やす場合、予約成立率の改善が期待できるが、導入区域や曜日、時間帯等について利便性向上や費用対効果等を踏まえた検討が必要であり、民間の交通事業者への影響等も踏まえて対応すべきものと認識しているため、庁内検討委員会での議論を深めていきたい。

📌デマンド交通かわまる



初雁自由政令会

小林 範子

自治会役員の負担軽減策

15



問自治会長などの役員の負担軽減のために、どのような取り組みを行っているのか伺う。

答市民部長 自治会から大変であるとの意見が多い市からの郵便物については、発送日を毎週水曜日に限定している他、複数の課が発送する文書の集約も試みている。同じく意見の多い回覧の依頼は、令和2年度以降、原則として中止している。

また、令和8年2月には自治会長の負担軽減を目的とした会議を開催し、各課が把握する自治会からの意見等について情報の共有を行った。今後も関係各課による自治会の負担軽減のための協議を継続的に行っていく。

📌自治会の負担軽減

📌人と環境に配慮したまち



無党派

伊藤 正子

こどもも大切に子育て支援

17





問こどもの負担が少ない形で子育てに優しいまちづくりを進めていくことが重要である。市の考えを伺う。

答こども未来部長 こどもの最善の利益を追求しながら、子育てに優しいまちづくりを進めていくことは、川越市こども計画の基本理念と通じるものと考えている。これを実現するためには、本市単独でできるものではなく、市民、事業者等との協働やさまざまな主体との連携、協力が必要であるため、本市としては関係機関等と連携し、事業に取り組むとともに、さまざまな主体の協力を得ながら、こどもまんなか社会の実現に向け、計画を着実に推進していきたいと考えている。

📌住みやすいまちづくり

📌子どもの最善の利益

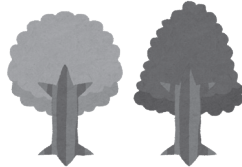


川越未来の会 **神田 賢志**  18
街路樹の維持管理


問 今後の維持管理の方向性について、市はどのように考えているのか伺う。


答 建設部長 今後、財政的な負担が大きくなることを想定し、周辺地域の状況も考慮しながら、街路樹管理について選択と集中を図り、量から質へ転換していくことについて検討する必要があるものと考えている。

今後は、市民や地域との連携を図り、安全確保と景観・環境機能を重視した管理が重要になっていくものと考えている。



 街路樹の維持管理




日本共産党 **川口 知子**  19
安心できる不登校支援を


問 こどもの権利を尊重し、子どもも安心できる不登校対策について、教育長の考えを伺う。

答 教育長 不登校児童生徒の心身の健康を最優先とし、学校や自分の教室以外の居場所でエネルギーの回復を待つことが大切である。不登校児童生徒の心のケアを行うとともに、保護者が孤立して一人で不安や悩みを抱え込まないために、保護者の心もケアできるような支援も重要である。不登校を含む、多様な個性や特性を有する児童生徒を包摂する教育の実現のためにも、全ての児童生徒、我が子のことを常に第一に考えている保護者に寄り添った伴走支援を積極的に行っていく。

 不登校対策

 川越総合卸売市場の充実





日本共産党 **今野 英子**  20
修学旅行費の一部補助を


問 青森市では修学旅行費の一部補助を実施している。本市でも、修学旅行費の一部補助など、さらなる保護者への負担軽減策を実施することについて、教育長の見解は。

答 教育長 学校教育における保護者の負担軽減は、経済的理由等で教育機会が阻害されることのないよう、こどもの学びの保障の観点からも大変重要であると捉えており、今年1月に、候補地の見直しも含めた通知を各校に発出し、保護者の経済的負担等に留意するよう示している。修学旅行費の一部補助などの保護者の負担軽減策については、教育委員会と市長部局とで、横断的かつ慎重に検討する必要があると考えている。

 男女共同参画の推進

 保護者への負担軽減





日本共産党 **池浜 あけみ**  21
ひきこもり当事者の安心を


問 同調圧力、親の過度な期待、学校・職場での不和や障害などにより、ひきこもりは増えている。当事者が自分らしく安心して生きるには、どのような支援が必要か。

答 保健医療部長 ひきこもり支援では、本人や家族の尊厳を守って寄り添いながら丁寧な相談支援を提供することや伴走型支援を行って関わり続けることが大切である。社会参加や就労のみを求めず、本人や家族が自らの意思で自身の生き方や社会との関わり方等を決めていけることを目指し、プロセスを共有しながら支援していくことが必要である。そのために相談先の周知と併せて、関係機関等との連携を強化し、相談支援体制の充実を図る。

 安心のひきこもり支援

 楽しく安全な自転車通行




日本共産党 **柿田 有一**  22
流域治水の啓発を


問 水害対策は、上流域を含めた流域治水の考え方を多くの市民に啓発し取り組むべきだ。他市町村での事例は。

答 建設部長 流域治水とは、雨水が河川に流入する集水域から浸水が想定される氾濫域までの流域に関わるあらゆる関係者が協働して水害対策を行う考え方である。今後も引き続き流域治水の考え方を広く市民に理解してもらえるよう啓発に努めていきたいと考えている。

他市町村の事例では、水田に降った雨を一時的に貯留することで、水路や河川の水位上昇を抑え、越水や溢水を抑制する効果がある田んぼダムの活用実績がある。


 物価高での市民の暮らし  流域治水





無党派 **村山 博紀**  23
避難所の環境改善

問 防災庁新設で事前防災として避難所の環境改善が重視されている。緊急時の災害対応として避難者の健康管理は重要と考えるが、避難所の環境整備推進の取り組みは。

答 市長 避難所におけるプライバシーの確保や女性視点の反映などに配慮し、各避難所にパーティションを増設し、避難所での生活環境の改善を進めている。今後、避難所での生活が長期化する場合には、避難者が二次健康被害等により、健康や命に影響が及ばないように、保健師による避難所の定期巡回を実施する他、医療班、要配慮者支援班、避難所運営班と避難者の健康状態に関する情報共有を徹底し、避難者の適切な健康管理に努めていく。

 避難所における健康管理



無会派 **川口 啓介** 


施設更新計画の進捗 24


問川越市個別施設計画（公共施設編）で2025年度までに施設更新の方向性を示すことになっていた施設について、どのような結果になったのか。

答総合政策部長 川越市個別施設計画（公共施設編）で、計画策定当初に更新の検討とした14施設のうち、方向性を示した施設は、古谷保育園、市営住宅3団地、芳野市民センター、環境衛生センターの6施設である。

方向性を示せなかった施設は、仙波小学校、古谷小学校、東中学校、大東中学校、初雁公園野球場、古谷市民センター、山田市民センター、今成学校給食センターの8施設である。

聞公共施設マネジメント



川越志政会 **吉 敷 賢 一 郎** 

議案賛成への働き掛け 26


問市長が一部の議員に対して、審議中の議案に賛成するよう「誠意を返してもらえないか」と働き掛けたことは問題があると考えますが、副市長の見解を伺う。


答栗原副市長 問題があるかは、個々具体的に判断することだと思うが、議会での議論、議員の自主的な判断を尊重すべき範囲を超えるような場合、また、議会の独立性、議員の意思決定を不当に侵害するような方法で行われた場合は、問題ではないかと考える。



聞現場の声

聞市長の責務



初雁自由政令会 **小 島 洋 一** 


福原地区の諸課題について 28


問福原小中学校の通学路である市道0058号線の進捗状況について伺う。

答建設部長 市道0058号線については、県道川越入間線から福原小中学校へ向かう県道川越所沢線までの延長約660mについて、総幅員9.5m、西側に2mの歩道を設置する拡幅整備を進めている。

進捗状況としては、主に歩道部となるまとまった用地の協力を得られたことから、現在、県道川越入間線から不老川付近までの道路工事を進めており、年内をめどに、おおむね全区間で連続した歩道が整備できる状況となっている。

聞福原地区の諸課題




川越志政会 **栗 原 瑞 治** 


猫の保護活動 25

問川越市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術に対する補助金交付制度においては、相談から補助金交付まで時間も手間もかかっている。申請手続きを簡略化すべきでは。

答保健医療部長 飼い主のいない猫の繁殖の抑制を図り、動物愛護の観点から、一代限りの命を見守り地域猫として管理するためにも、飼い主のいない猫を捕獲して不妊・去勢手術を実施し、元の場所に戻すTNR活動を行う市民が利用しやすい補助制度にしていく必要がある。そこで、川越市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術に対する補助金交付要綱の改正を行い、令和8年度から、補助金の申請手続きを手術後の1回にする予定である。

聞猫の保護活動



政策フォーラム **高 橋 剛** 


荒川洪水に十分な備えを 27


問J R川越線荒川橋梁付近の堤防が破堤し、洪水が発生した場合の被害は甚大だ。荒川洪水という最悪の浸水被害を具体的に想定し、その備えを十分に行うべきでは。

答市長 川越市国土強靱化地域計画に、本市で想定される大規模災害の一つとして荒川堤防の決壊を位置付けるとともに、川越市地域防災計画にその対策を明記している。また、国・県・流域市町等で構成する荒川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会に参画し、減災対策に取り組んでいる。協議会において目標とする逃げ遅れゼロに向け、平時から浸水リスク情報の周知や避難行動支援など必要な取り組みを着実に進めたい。

聞荒川洪水対策

聞行政機構の見直し




初雁自由政令会 **吉 野 郁 恵** 

初雁球場の歴史とこれから 29

問初雁球場は本市の歴史の一つであり、古さを川越らしさとして新たな価値を見出すことも必要と考えるが、初雁球場の歴史をどのように伝え、残していくつもりか。


答都市計画部長 初雁公園野球場は、昭和27年度の開場から多くの市民に利用され、親しまれている施設であり、本市の重要な歴史の一つであると認識している。初雁公園基本計画においても、野球場の歴史を将来に伝えるため、現野球場のスタンドの一部を残す計画としている。基本計画に基づく整備を進めるとともに、市民参加や民間活力の導入などによる公園マネジメントを通じた歴史の継承やにぎわいの創出を図っていきたい。

聞初雁球場の歴史と活用



無会派 **小林 透** 30


本市における自殺対策



問教育委員会における今後の自殺予防の取り組みについて伺う。


答学校教育部長 児童生徒の自殺は、かけがえのない命が失われる極めて深刻な問題であり、未然防止、早期発見等の視点で自殺予防に取り組むことが重要である。具体的には、各学校で埼玉県教育委員会が作成した教材の活用や、ネットパトロール事業によるいじめにつながる誹謗中傷や自殺をほのめかす書き込み等の学校との情報共有、いじめ電話相談やいじめ等通報窓口であるときもスチューデントポストの活用による児童生徒がSOSを発信できる体制整備に取り組む。

関本市における自殺対策



初雁自由政令会 **海沼 秀幸** 31

大型スーパーの誘致を！



問大東西小中学校区には、一般的なスーパーがなく困っているといった声をよく聞く。狭山市などの事例のように大型スーパーなどの誘致について、市の考えを問う。

答産業観光部長 大型スーパーの誘致に関しては、敷地面積などの立地条件や立地に対する周辺需要の見込み等、事業者側に出店意向があることが前提条件となり、市が誘致する場合は、周辺交通、環境、近隣商店への影響等も考慮する必要がある。なお、南大塚駅近接区域は大型スーパーが立地可能な区域に該当するが、現状は立地に適する規模の土地が見当たらないため、事業者に出店意向を示してもらうには条件面等に課題があると考えている。

関大東地域の諸課題

緊急質問

今定例会の最終日に柿田有一議員が緊急質問を行いました。

問副市長の同意案件が提出されていないが、宮本副市長の後任についてはどのように考えているのか。

答市長 宮本副市長の後任となる副市長については、現在選考しているが、3月議会への同意案件の提出ができなかった。今後、後任の候補者が決まったら、議会に同意案件を提出したいと考えている。

緊急質問とは？

一般質問とは別に、質問が緊急を要するとき、その他真にやむを得ないと認められるときに、議会の同意を得て行う質問です。



議会情報

川越市議会に関する情報をお知らせします。

議員政治倫理審査会の審査結果

令和8年2月20日、川越市議会議員政治倫理審査会から議長に2つの事案に関する審査結果報告書が提出され、議長は、川越市議会議員政治倫理条例第13条の規定に基づき、それぞれの審査請求代表者および審査対象議員に対して審査結果を通知しました。審査結果は次のとおりです。

審査結果（令和7年12月3日付け請求）

審査対象議員名 小島洋一議員

審査結果 川越市議会議員政治倫理条例第5条第1項第6号に違反する事実は認められない。

審査結果（令和7年12月5日付け請求）

審査対象議員名 松本きみ議員

審査結果 川越市議会議員政治倫理条例第5条第1項第6号に違反する事実は認められない。

本会議の傍聴にいらっしゃいませんか？

川越市議会の本会議はどなたでも傍聴することができます。定例的な本会議は、年に4回（主に3月、6月、9月、12月）行われていますが、詳細な日程等は川越市議会ホームページでご確認ください。

傍聴を希望される方は、本会議開催日に市役所7階の傍聴受付までお越しください。

なお、本会議の様子はインターネットでもご覧いただけます。

インターネット中継は
こちらから▶



意見書

今定例会の最終日に、議員から意見書案が提出され、原案可決となりました。意見書の内容は以下のとおりです。

中東地域の緊張緩和と早期事態収拾を求める意見書

下記の意見書を、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣宛てに送付しました。

アメリカ合衆国とイスラエル国は2月28日、イラン・イスラム共和国に対し大規模な先制軍事攻撃を開始した。3月11日現在、イラン全土では民間人1300人を含む多数の死者が発生している。

イランは報復攻撃を行い、イスラエルで死者が出たほか、アラブ首長国連邦ではイランからのミサイル攻撃を迎撃した際に発生した破片により死者が発生し、周辺国でも双方の軍事行動による被害が拡大している。

軍事攻撃と報復が続けば、被害がさらに広がり、地域の不安定化を招き、大規模な戦争につながる危険がある。

国際機関や多くの国々から、すべての軍事攻撃の中止と国際法遵守を求める声が上がっている。両国のイラン攻撃を受けて開催された国連安全保障理事会の緊急会合で、グテーレス事務総長はアメリカとイスラエルによる攻撃とイランによる攻撃の両方を非難し、すべての加盟国に対し国連憲章を含む国際

法に基づく義務を厳格に遵守するよう求めた。

この紛争により、ホルムズ海峡が実質的に封鎖された場合、原油輸送に影響を及ぼし、日本国内でも燃料、エネルギー価格が高騰し、物価高に追い打ちをかけるおそれがある。

いかなる理由があろうとも、国際法を無視した武力攻撃を行い、罪のない人々に犠牲が出ることは許されない。

日本政府には、当事国を含めた各国に対して、国際法を遵守し、武力でなく対話を基調とした外交努力により、早期に事態収拾を働きかけるよう、「小江戸かわごえ平和都市宣言・2005」を行っている川越市の議会として求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年3月25日

川越市議会

被爆者の声を聴く証言会

3月24日、全議員を対象として埼玉県原爆被害者協議会（しらさぎ会）による証言会を開催しました。

証言会では、外務省から「非核特使」の委嘱を受け、各地での講演や核兵器廃絶の訴えなど、平和の尊さを伝えるために幅広く活躍されている同協議会の坂下紀子さんから、お話を伺いました。



証言を聴く議員の様子

議場コンサート

2月24日、今定例会の開会日に議場コンサートを開催しました。

今回は、アンサンブル・ルディックの皆さんにより、『ポルカ出発進行』『フニクリフリクラ』『愛の讃歌』『もりのくまさん』の4曲を演奏していただき、議場を盛り上げていただきました。



議場で演奏を行ったアンサンブル・ルディック

編集後記

この「議会だより」の各ページを彩っている緑色。3、6、9、12月に開催される各定例会市議会の翌々月に発行する「議会だより」ごとに、基調色があるのをご存じですか。3月議会は緑、6月議会は青、9月議会は山吹色、12月議会は赤。それぞれ春の新緑、夏の青空や海、秋の紅葉、冬の寒さを和らげる暖色をイメージしています。色だけで何月議会か見分けられれば、あなたも立派な議会だより“通、です。(江田 崇)